

令和4年 第8回教育委員会定例会会議録

- 日 時: 令和4年8月25日(木) 10:00~10:45
- 場 所: 潮来市役所3階 第一会議室
- 教 育 長: 横田直樹
- 出席委員: 小松崎修平、塚本健二郎、茂木悦男(欠席: 飯田三矢子)
- 事 務 局: 埴教育部長、村田学校教育課長、五喜田指導室長、吉川生涯学習課長、大塚給食センター長
大川学校教育課長補佐、森内学校教育課係長、根本学校教育課主幹

- 傍聴者: なし

1 開 会

2 あいさつ

- ・横田教育長から開会挨拶
- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により、本会議の成立を報告する。
- ・会議録署名人として小松崎委員が指名された。

3 案 件

- 日程第1 議案第31号 潮来市立小中学校統合等検討委員会設置要綱の制定について
 - ・村田学校教育課長から説明する。
 - 茂木委員: 統合等検討委員会そのもの期間はあるのか。
 - 村田学校教育課長: 第1条の目的にもありますが、学校再編を実施するにあたり、当該地区の学校統合等に関する検討を行い統合準備委員会に円滑な統合準備等の移行を行うためのものであるため、当該地区の学校統合等に関するについて検討し、教育長に対して要望書を提出するまでが期間となるものと考えます。そのため、検討委員会の期間については、それぞれ地区の状況等に応じて変わるものと考えます。
 - 塚本委員: 今までこのような委員会はなかったのか。
 - 横田教育長: 学校適正化計画に基づき、大生原小学校と延方小学校の統合等については、地域の方々の意見等を踏まえ、両小学校関係者による準備委員会を組織し実施した。今回の検討委員会については、それぞれの地域の実情等を踏まえ、統合等を行うためのより具体的な検討を行うためのものである。
 - 日程第2 議案第32号 潮来市スクールバス等事業者支援事業(燃料価格高騰対策)補助金交付要項の制定について
 - ・村田学校教育課長から説明する。
 - 小松崎委員: 今年度限りのものであるとの説明があった。次年度は次年度に応じて対応を図っていくのか。
 - 村田学校教育課長: 本事業については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し実施するものであります。来年度以降は、交付金の有無をはじめ、状況等を踏まえ検討を図っていくものと考えます。
 - 日程第3 議案第33号 潮来市学校給食費補助金交付要綱の制定について
 - ・村田学校教育課長から説明する。
 - 小松崎委員: 給食費無償化により市外の小中学校に通学している児童生徒に対し補助金等を支給するものであるとの説明を受けた。通学している児童生徒が休んだ場合などの際は、補助金の支出はどのようにするのか。
 - 村田学校教育課長: 制度設計上、通学している学校に給食費の支払い状況等を確認したうえで、補助金を支出する仕組みとしているため、給食を提供した分の額を補助金として支出することとなる。そのため、様式を定めている。
 - 茂木委員: 給食の提供を受けなかった場合に、実際に減った分については、補助金を支出しないということでよいのか。
 - 村田学校教育課長: 給食費の上限額を定めているため、当該額以内であった場合には、通学している学校からの給食費の支払い状況等を確認したうえで、適切に対応を図って参ります。
 - 茂木委員: 県内でも先進的な取組でもある。保護者や、若い世代の方々が本市で子どもを産み育てるうえで、とてもよいことであると思う。また、学校としても、公会計が進んでいるが、以前は給食費の徴収を学校で行っていた。学校の事務軽減等も図れるため、よいことだと思う。制度運用をこれから行うにあたり、いろいろなことがあると思うが是非進めてもらいたい。
- 全員異議なく、原案のとおり可決した。

4 教育長報告

- ・横田教育長から7月25日から8月25日までの諸行事報告が行われた。

5 業務事務日程について

- ・各課長から8月25日から10月31日までの行事予定について説明

6 教育委員会所管事項に関する質疑

- 茂木委員: 今日の新聞に中学校の部活動の地域移行について掲載があった。国では2023年から2025年を改革集中期間として実施するとのことであった。潮来市ではどのようになっているのか。
- 五喜田指導室長: 部活動の状況等については、生徒数の減少等により小規模化してる。大会などの出場について、複数校でチームを組み出場するところもでてきている。また、学校の小規模化により教職員の配置数の減少により部活動の顧問を担うことが困難な状況下でもあります。委員からあったように部活動について国や県から提言がありました。それを受け、本市でも令和7年を目途に部活動の地域移行等の検討を図って参りたいと考えています。今後、関係者などによる検討会の設置に向け、準備等を進めていきたいと考えております。

塚本委員:部活動が地域移行した場合のコーチ(指導員等)選定はどのようになるのか。具体的なことまで決まっているのか。
五喜田指導室長:民間主体、地域団体主体又は行政主体など運営形態によって、どのような方が指導員等になるのが違ってくる
と思われる。いろいろな形があるので、地域の実情等に合わせ検討していきたいと考えています。
小松崎委員:3点お伺いしたい。まず1点は、大生原小学校と延方小学校の統廃合によって、旧大生原小学校の看板やスクール
ゾーン等の表示は、撤去等しないのか。2点目は、修学旅行時期を迎えるが、新型コロナウイルス感染症感染拡大
を防ぐため、飛行機だと短時間で移動ができるので効果的等の意見もある。移動手段などいろいろなことを検討し
ていると思うがどうか。3点目、サッカーの競技場建設について、ランドセル配付や給食費無償化等いろいろな子育て
支援施策等を実施している。市の財政的な状況等は大丈夫なのか。以上3点をお聞きしたい。
村田学校教育課長:旧大生原小学校の件については、関係機関と調整のうえ検討を進めて参りたいと考えております。
五喜田指導室長:新型コロナウイルス感染症感染の終息が見通せない状況ではありますが、修学旅行等については実施の方向
で調整を行いながら、学校と教育委員会で連携を図り進めて参りたいと考えています。
また、感染対策等につきましては、電車やバス等においても感染対策が実施されておりますので、マスク着用
などを図りながら、感染マニュアルがあるところを視察先にするなど対応を図って参りたいと考えております。
なお、今回の修学旅行では保険に入っており、万が一、修学旅行に参加している生徒がコロナに感染した場合
の入院費や滞在費をはじめ、宿泊先から本市へ送迎する費用まで賄えるものに入っております。
埴教育部長:(市長記者会見や土地利用、まちづくりの観点等について説明)本市の財政状況等を踏まえ建設等に係る財政計画
のもと、判断されたものと考えております。
小松崎委員:新聞で「8月末、9月スタートにあたって自殺者が..その対策を」という記事を拝見した。市や教育委員会でも対策等
を実施していると思うが、是非、子たちにもそのようなことが無いよう対応をしてほしい。
五喜田指導室長:各学校へ周知を行い、また保護者に対しても学校を通し周知等を図りました。
茂木委員:9月1日の新学期スタートにあたり、児童生徒がスムーズな学校生活を送れるよう教育委員会で学校のサポートを行っ
てほしい。

7 その他

(1)第31回全国市町村交流レガッタ潮来大会について

吉川生涯学習課長から概要等について説明する。

- ・日時 令和4年9月24日(土)・25日(日)
- ・会場 潮来ポートコース・潮来ポートセンターあめんぼ

(2)次回の定例会の開催日程について

- ・令和4年第9回教育委員会定例会について、9月26日(月)に開催(予定)することを確認する。

8 閉 会

- ・横田教育長により閉会した。

議長(教育長)

横 田 直 樹

会議録署名人

小松崎 修平